

## 令和 5 年（2023 年）度 産学官・地域連携活動報告書

連携先名称：厚木市農業協同組合（JA あつぎ）

協定締結日：平成 30 年（2018 年）11 月 7 日

活動状況：継続中

連携先窓口：厚木市農業協同組合 組織文化部

生活ふれあい課 食農教育担当 野田 奈緒 様

活動資金：補助金

担当教員（所属）：阿部建太（デザイン農学科）

活動体制（単位）：研究室

関連教員（所属）：森元真理（デザイン農学科）

活動目的：

次世代を担う子供たちとその保護者に「食」と「農」の大切さを伝え農業理解や地産地消を促すため、稲作体験や関係機関と連携したカリキュラムを実施する。また、親子参加型にすることで保護者との関係性を強化し、JA 事業への理解および利用拡大を図る。

活動内容・成果：

### 1) 夢未キッズ「農大カリキュラム」

年間 5 回の食農教育イベントにおける「農大カリキュラム」の実施。当該年度は座学やクイズに加え、夏野菜の収穫、糖度分析、羊毛フェルトによるマスコットづくり等を実施。

実施時期：2023 年 8 月 26 日

参加人数：農大教員 2 名、農大学生 12 名、JA 職員 3 名、参加者約 60 名

<成果>

- ・参加者への食農教育
- ・参加者への農大あるいは厚木キャンパスの P R
- ・農大学生への外部との連携、一般の方との交流の機会を提供



## 2) 農大へ行こう！ワクワク食農実験

児童，または児童とその保護者向けに食農教育に関わるイベントを実施。当該年度はハーブをテーマに，座学やクイズ，顕微鏡による葉の観察，ハブティーの色を変える実験，学内ガーデンでのハーブの摘み取り等を実施。

実施時期：2023年8月8日，9日

参加人数：農大教員1名，農大学生8名，JA職員3名，参加者計約60名

<成果>

- ・参加者への食農教育
- ・参加者への農大あるいは厚木キャンパスのPR
- ・農大学生への外部との連携，一般の方との交流の機会を提供



課題・改善点：

小学1年生から参加できるイベントのため，準備も1年生でも分かるような内容で行ったが，6年生子たちはやや退屈そうであった。適度な内容や，実施方法を工夫する必要がある。